

「東京工業大学つばめ債」(サステナビリティボンド)への投資について

メディケア生命保険株式会社(社長 野村洋一、以下「当社」という)は、このたび、国立大学法人東京工業大学(学長:益一哉、以下「東工大」)が発行する「東京工業大学つばめ債」(サステナビリティボンド、以下「本債券」)への投資を行いました。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること(グリーン性)及び、②社会的課題の解決に資するものであること(ソーシャル性)の双方を有する債券です。

東工大は、「新産業の創出」という理念に基づき、「統合エネルギー科学」を重点分野として位置付けており、カーボンニュートラル社会の実現に貢献する方針を示しています。本債券への投資資金は、東工大によるキャンパス再開発や先端的な教育研究環境の整備等のプロジェクトへ充当され、「世界を先導する価値の創造」や東工大の理念である「新産業の創出」が推進されることで、新たな知とイノベーションの創出による未来社会への貢献に繋がります。

<本債券の概要>

発行体 : 国立大学法人東京工業大学 (R&I格付: AA+)

債券名称: 東京工業大学つばめ債 第1回債

発行総額: 300億円

償還期間: 40年

資金用途: キャンパスの再開発や先端的な教育研究環境の整備

当社は、経営理念として生命保険事業を通じて豊かな社会の創造と発展に貢献することを掲げており、資産運用においては、国連が提唱した持続可能な開発目標「SDGs」も意識しつつ、運用収益の向上に取り組んでおります。本債券への投資はこのような枠組みの一環として、社会貢献に資するものと考えています。メディケア生命は今後ともSDGs債への投資を継続的に実施することにより、持続可能な社会および「一人ひとりのよりよく生きる=ウェルビーイング」の実現に貢献してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

メディケア生命保険株式会社 経営管理部

Tel:03-5621-3367

メディケア生命
住友生命グループ